

特集 9月1日は「防災の日」、9月9日は「救急の日」

家庭における防災対策を 「日頃からの備えが重要です」

地震に備えて

- ・家具などの転倒や落下を防止するため、金具で固定するなどの対策をしましょう。
- ・ブロック塀の点検、補強をしましょう。
- ・窓ガラスに飛散防止フィルムを張りましょう。

風水害に備えて

- ・台風や雨・風に関する気象情報に注意しましょう。
- ・停電に備え、懐中電灯や携帯ラジオを準備しましょう。
- ・浸水などのおそれがあるところは家財道具を高い場所に移動しましょう。

土砂災害に備えて

- ・気象情報などに注意し、早めの避難を心がけましょう。
- ・「がけに割れ目が見える」「山鳴りがする」「川が異常に濁る」など、普段と違った現象を察知したら、危険を感じる前に早めの自主避難をしましょう。

自治会や家庭内で防災会議を

災害等に備えて、防災ハザードマップをご覧いただき、各家庭で再度、避難場所、避難経路等の確認をお願いします。また、非常食、飲料水などの非常持ち出し品の準備をお願いします。

自主防災組織補助制度について

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚や連帯感に基づき、自主的に結成する組織です。

補助の対象

地域住民による自治会等を単位とした自主防災組織

補助の内容

- ・設立補助金：20万円以内 (1組織につき)
 - ・活動補助金：2万円以内 (1組織につき)
- ※活動補助金は設立時の翌年度から
詳細は本危機管理課 ☎(21)2551まで

防災訓練を実施します

◆総合防災訓練

日時 平成26年9月20日(土)
午前8時30分～正午予定
会場 《メイン会場》
栃木市総合運動公園
《サブ会場》
ゆうゆうプラザ・藤岡総合体育館・家中小学校・西方公民館・西方保健センター・岩舟公民館・岩舟体育館

◆地域防災訓練

《西方地域》
日時 平成27年2月15日(日)
午前8時30分～午前11時予定
会場 西方総合文化体育館
《岩舟地域》
日時 平成27年3月8日(日)
午前8時30分～午前11時予定
会場 小野寺北小学校

◆防災情報等のメール配信について

◆緊急速報メール

市から災害・避難情報をより多くの方へ迅速に提供するため、メールアドレスの登録を必要としない「緊急速報メール」を導入しています。市内のNTTドコモ、ソフトバンク、KDDI(a.u.)の携帯電話に対して、市からの災害情報を緊急速報メールで一斉に配信します。
※機種により緊急速報メールを受信できない場合や受信設定が必要となる場合があります。

《主な配信内容》

避難情報・災害情報・ゲリラ等による攻撃情報・大規模テロ情報など
◆ケーブルテレビの生活安全情報
防災・防犯等の情報をリアルタイムでメール配信するサービスを提供しています。

《主な配信内容》

火災情報・気象警報情報・地震発生情報(震度4以上)・避難情報・光化学スモッグ情報・不審者情報等

《登録方法》

- ・パソコンからは <http://cc9.easypocket.jp>
- ・携帯電話からは <http://cc9.easypocket.jp/k/> にアクセスして、登録ください。



◆防災行政無線(屋外スピーカー)整備のお知らせ

市では、災害時に市民の皆さまへ必要な情報を提供し、被害を最小限にとどめるため、市全域に迅速かつ確実に一斉に情報を伝達する手段として、屋外スピーカー放送による防災行政無線(同報系)を今年度から順次整備します。平成26年度に設置予定の15箇所は、次のとおりです。



〇〇地区で
災害が発生しました。

◆栃木地域

- ・市役所本庁舎(万町)
- ・片柳市営住宅(片柳町4丁目)
- ・寺尾公民館(梅沢町)
- ・旧寺尾北小学校跡地(出流町)

◆大平地域

- ・大平総合支所(大平町富田)

◆藤岡地域

- ・藤岡総合支所(藤岡町藤岡)
- ・消防団藤岡方面隊第1分団第1部詰所(藤岡町部屋)
- ・部屋南部桜づつみ公園(藤岡町石川)
- ・市道F5-41号線(藤岡町下宮)

◆都賀地域

- ・都賀総合支所(都賀町家中)

◆西方地域

- ・西方総合支所(西方町本城)
- ・八百比丘尼公園(西方町真名子)
- ・市道N2022号線(西方町真名子※真上公民館北側付近)

◆岩舟地域

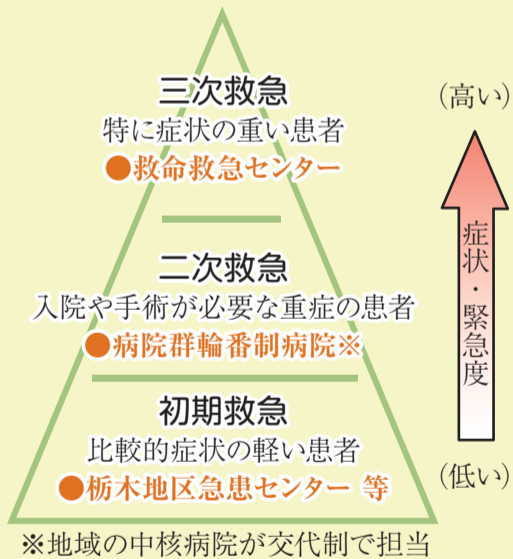
- ・岩舟総合支所(岩舟町静)
- ・小野寺北小学校(岩舟町小野寺)

本 危機管理課 ☎(21)2551

救急医療を守るために

近年、「平日・昼間は仕事があるから」「昼間は病院が混んでいるから」などの理由で、休日や夜間に救急病院を受診する方が増えています。このことは、緊急性の高い患者さんの治療に支障をきたすだけでなく、救急医療にたずさわる医師や医療スタッフの負担となり、救急医療体制を維持できなくなるおそれがあります。そうならないためには、適正な医療機関の受診や救急医療の利用について、一人ひとりの心がけと協力が重要です。

● **普段から心がけていただきたいこと**
①なるべく医療機関の通常の診療時間内に受診しましょう。
②「かかりつけ医」をもちましょう。病気になるたときの初期治療や、健康に不安を感じたときに相談できる、身近な医師を探しておきましょう。
③休日や夜間の急な病気で比較的軽微な症状の方は、**栃木地区急患センター**を利用ください。



栃木地区急患センター

「栃木地区急患センター」は栃木市が設置し、栃木市医師会に管理運営を委託しています。急患センターに詰める医師は、開業医による当番制で、自身の診療所終了後に駆けつけ、毎日多くの患者さんの診療に当たっています。急患センターの利用は恒常的に多く、平成25年度の患者数は延べ6,237人で、平均患者数は夜間一日当たりで6人、休日一日当たりでは65人にもなります。

今後、栃木地区の初期救急の要である「栃木地区急患センター」が安定して医療を提供できるように、急患センターの適正な利用にご理解とご協力をお願いします。

◆問合せ

本健康増進課 ☎(25)3511

いい家は大工で決まる

日本一の職人集団を目指しています。—しもつけ匠会—



大工3代、いい家づくり。

詳しくは下記フリーダイヤルまでお気軽にお問合せ下さい

木の花ホーム

0120-895087

木の花ホーム

本社 〒322-0606 栃木市西方町本城62-3

大姉様！喜ばれたいオリジナルアルバムです！

ONLY ONE Memorial

ご本人自筆のキームを入れました

お着物の柄をデザインに

レイアウトも自由です

七五三 成人

プロの写真を堪能下さい

ご予約・ご相談 ☎0120-41-4840

0282-22-0861

七五三用上質紙(衣装) 随時展示中

片岡写真館

ホームページは「片岡写真館」で検索して下さい。